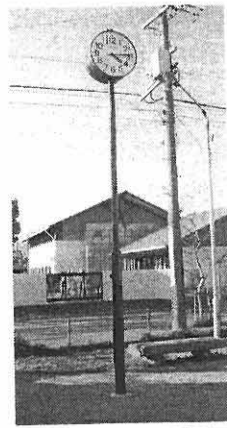


ウエスギ



## 児童公園に時計寄贈

### 防犯性向上、感謝の声

総合リサイクル企業  
のウエスギ(本社〓三  
重県四日市市天力須賀  
新町1-32、上杉圭司  
社長)はこのほど、地

元自治会などから依頼を受け、天力須賀児童公園に時計を寄贈した。写真。防犯にも役立ち、地元からは感謝の声が上がっている。

同社は創業1921年の大手産業廃棄物処理業者。三重県を拠点に産廃の中間処理のほか、被覆電線のナゲツト加工や鉄・非鉄金属リサイクルなど幅広く環境ビジネスを展開している。

同社近隣の「天力須賀児童公園」は、小学校に隣接する子供たちの声が絶えない遊び場だ

が、公園内に時計がないため子供たちが帰りの時間がわからず、帰宅時間が遅くなってしまうことが多かった。

そのため防犯上の観点から時計設置を求める声が高まっていた。その際に、地元の自治会長が同社に相談したところ上杉社長が快諾し、時計を寄贈することとなった。

今回、寄贈した電波制御式時計で高さが約4メートルあり、公園内のごくからも時間を確認することができる。上杉社長は「地元あつての企業であり、地域社会が活性化してこそ企業も元気になれる。また、私にも子供がいるため個人的にも、保護者の方が心配される気持ちがかわる。この時計が少しでも地域の皆様のお役に立つことができれば幸いです」と話した。